

2015.03.23-2

靱山神社(大分県竹田市直入)のフクジュソウ、ユキワリイチゲ





大分県指定天然記念物

- 名称 / 糸山八幡社の大ケヤキ
- 現状 / コブ上の幹囲 8.95m
コブ下根元幹囲 11.25m
- 樹齢 / 800年～1000年

THE BIG ZELKOVA TREE OF
MOMIYAMA HACHIMANSYA
(*Zelkova serrata* Makino)

この大ケヤキは、当糸山八幡社の御神木である。当社は景行天皇熊襲征伐の伝説ゆかりの地であり、古い歴史を有する。

この大ケヤキの特色は、根元から約1mの処に高さ2m、横幅3.9m、厚さ1.1mの大きさのコブができており、根張りは東西8.5m、南北8mもあることである。この大ケヤキには、木全体に大小無数のコブがあり、枝分かれした各所には何本もの宿り木が寄生している。

ケヤキの国指定の巨木、名木合わせて23件あるがこの大ケヤキは全国的レベルに達する巨木であり、九州地区では第3位に位する。

指定 昭和18年7月13日
直入町教育委員会 平成4年6月



内案所名

大ケヤキの八幡山

この大ケヤキは、熊襲征伐の伝説にゆかりの深い八幡社の御神木です。

根元は西側のほうが高くなっています。この根元から一メートル付近に縦幅二メートル、横幅三・九メートルの大きなコブがあり、その上部の幹囲は八・九五メートル、コブ下根元の幹囲は十一・二五メートルに達しています。また、根張は東西八・五メートル、南北八メートルに、枝張は東西四十七メートル、南北二十八メートルにそれぞれ及んでいる。

この大ケヤキ樹令八〇〇年から一〇〇〇年といわれる九州第三位の巨木ですが、樹勢は今なお盛んです。昭和十八年七月、県指定天然記念物となっています。

町・直入町観光協会



花は開いていなかった。



09:40



14:56 再び靱山神社に行ったら開花していた。









花卉 →

← 萼片



花びらは8枚から12枚くらいである。ただし、花卉のように見えるのは萼片である。



ユキワリイチゲ(雪割一華)
キンポウゲ科



「雪割」は早春植物を意味し、
「一華」は一茎に一輪の花を咲かせるという意味である。



ユキワライチゲ(雪割一華)
キンポウゲ科





ヤマネコノメソウ(山猫の目草) ユキノシタ科

親山名水 製造直売
郷とうふ店

名水の里
郷豆腐店

名水の里
郷とうふ店





営業中



ちよつと
やわらかめ



ちよつと
かため

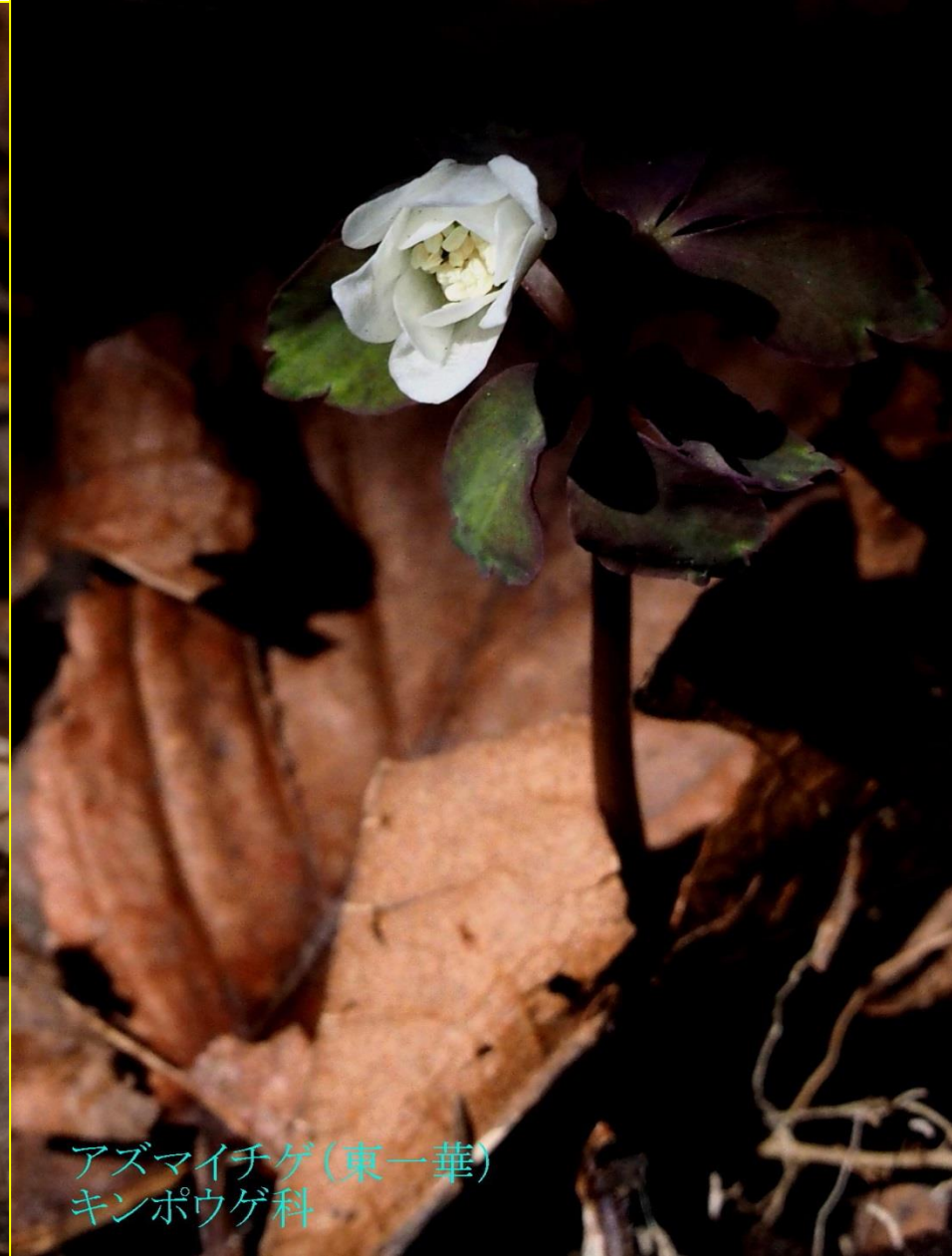
郷豆

5-2536

日本では北海道、本州、四国、九州に分布し、山地や山麓の日当たりの良い場所に生育する。アジアでは樺太、朝鮮、[ウスリー](#)地方に分布する。



アズマイチゲ(東一華)
キンポウゲ科



アズマイチゲ(東一華)
キンポウゲ科







ヤマルリソウ(山瑠璃草) ムラサキ科

